

# 京都の土地改良



「青い田」第21回水・土・里ふるさと写真コンクール 応募作品（田中 隆之）

## 就任のごあいさつ

- 京都府農林水産部 技監 青山 義 久 ..... 2
- 京都府農林水産部 農村振興課長 今 中 豊 ..... 3

## 主な活動報告

- 京都府土地改良事業団体連合会第67回通常総会 ..... 4
- 全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会及び全国水土里ネット表彰式 ..... 6
- 京都府農業農村整備事業推進大会 ..... 7
- 農業農村整備の集い及び決議文に基づく要請活動 ..... 8

## 農政情報

- ..... 9

## 事業紹介等

- 各課の取組（総務支援課、業務課、ため池サポート課） ..... 10
- 土地改良区等紹介（城西・佐山土地改良区） ..... 14
- 支部事務担当者会議、地域別会議 ..... 15

## 京都府農地・水・環境保全向上対策協議会の取組

## 京都府農業ため池管理保全サポート協議会の取組

## 京都水土里ネット女性の会の取組

## 全国水土里ネット会長会議顧問 宮崎雅夫参議院議員が京丹後市を訪問

## 第21回水・土・里ふるさと写真コンクール入賞作品

## 事務局だより

- 令和6年度京都府土地改良事業団体連合会組織機構図 ..... 20
- 令和6年能登半島地震 災害対策応援派遣 ..... 21
- 叙勲受章者の紹介 ..... 22
- 第46回全国土地改良大会 千葉大会 ..... 22
- 令和6年度新規採用職員の紹介 ..... 23
- 今後の行事予定 ..... 23
- 非補助農業基盤整備資金 ..... 23

# 就任のごあいさつ

京都府農林水産部 技監 青山 義久



4月1日付け定期人事異動により、技監を拝命いたしました。

昨年度まで、農村振興課長として、農業農村整備事業の推進や地域活性化対策等に携わってまいりましたが、京都府土地改良事業団体連合会及び会員の皆様方には格別のご指導とご協力を賜り、深く感謝申し上げますとともに、引き続き、微力ながら職責を全うしたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、この5月29日、“農政の憲法”とされる「食料・農業・農村基本法」の改正法が成立いたしました。同法では、①食料安全保障の確保、②環境と調和のとれた食料システムの確立、③農業の持続的な発展、④農村の振興、以上4柱の基本理念を掲げて、農業だけでなく食料・農村の分野も対象とし、食料・農業・農村に関する新たな政策を確立することを目指すとされています。

個々の農業者、経営体、営農組織等の頑張りに期待される所は大きいですが、やはり貴会及び会員の皆様方のお力添えが一番必要と考えております。言うまでもなく、いずれの柱も、人と農地と水が根本にあり、等しく、隈なく水を農地へ配分するという、人が時代時代の難問に対峙し話し合いながら解決され、大切に地域農業を支えてこられました。今日、その「人が考えて、農業農村を守る」手法は、貴会及び会員の皆様方の維持管理も含めた土地改良事業実施や地域営農の確立という形で、引き継がれており、結果、地域のコミュニティの一翼を担われ、農村の維持発展に大きく貢献されています。並々ならないご努力に対して、改めて敬服しているところでございます。

しかし、過疎・高齢化の進行、担い手不足は深刻さが増しており、産業としての農業を支える人材のみならず、農村の生活を支える人材までも減少している中、地域のコミュニティの維持、村の存続すら、危ぶまれているところもございます。

京都府では、専業農家のみならず、兼業や多様な人材も担い手として、府内農業農村を維持発展できるよう、人材確保と育成について戦略を検討しているところでございます。また、避けては通れない人口減少をはじめ各種課題に対して向き合いながら、農地・施設の維持管理はもちろんのこと、集落の抱える心配事等について、よりよい将来像を描くことができる話し合いを進める場づくりをお手伝いする事業も創設しております。一方で、頭首工や用排水機場などの農業用施設とそれを管理されている皆様の様々な下支えの活動をしっかりと世の中にPRし、府民にご理解いただく必要があるとの考えもございますので、今後、皆様方の益々のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、京都府土地改良事業団体連合会をはじめ、会員並びに関係者の皆様のお力添えをお願い申し上げますとともに、施策の推進に邁進してまいりますので、重ねてご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

# 就任のごあいさつ

京都府農林水産部 農村振興課長

今 中 豊



4月1日付け定期人事異動により、農村振興課長を拝命しました。昨年度は、中丹広域振興局で勤務しており、現地・現場で農業農村整備事業を担当しておりましたが、今後は、府全域の農業農村整備の推進を担うこととなり、大変微力ではございますが、京都府土地改良事業団体連合会の皆様方のご支援を賜りながら、職責を果たしたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年度は、8月の台風7号などの襲来により府内の農林水産業においても大きな被害をもたらしました。元旦には能登半島地震が発生し、現在も復興が進められておりますが、あらためて自然の脅威と災害への備えの必要性を感じたところです。

京都府におきましては、ため池特措法に基づき令和3年に策定しました「防災工事等推進計画」に基づき取組みを進めており、劣化状況調査はほぼ全てのため池で終えており、今後は地震・豪雨に対する耐性調査を引き続き集中的に実施しながら、ため池の改修や管理者への支援強化等、ため池の防災・減災対策を着実に進めて参りたいと思っております。

生産基盤整備の関係では、農地中間管理機構関連を活用し担い手への農地集積を図ることで費用負担を抑えることのできるほ場整備の活用により、新規のほ場整備地区が徐々に増えてきています。また、農村対策としては、令和5年度から「京のむらづくり推進事業」に取組み、人口減少に対応できる地域運営体制づくりを推進しているところです。

現在、各地において地域農業の在り方を検討する「地域計画」の作成が進められており、その話し合いを契機に新たに基盤整備や地域づくりに取組まれる地区もあると思います。地域の皆さんが描かれた地域の将来像や農地利用の姿を実現できるよう、多様な農業農村整備事業を効果的に実施し、ハードとソフトの両面からしっかりと支援して参りたいと考えています。

いずれの取組みにおいても、地域での話し合いや合意が不可欠となっており、皆様がこれまで培ってこられたノウハウや経験がますます重要となって参りますので、お力添えいただきますよう、お願い申し上げます。

今後とも、京都府土地改良事業団体連合会の会員の皆様、関係者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、京都府の農業農村整備事業を推進していく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 京都府土地改良事業団体連合会第67回通常総会

令和6年3月10日(土)、京都市上京区「京都府庁旧本館」において、京都府土地改良事業団体連合会第67回通常総会を開催しました。

開会にあたり、田中会長から本会の運営に対して理解と協力への謝辞、提出議案の慎重審議についてお願いする旨の挨拶の後、永年土地改良関係の業務に功労又は功績のあった方々への土地改良事業功労者表彰を行いました。

続いて、公務ご多忙のなか、ご臨席をいただいた山下晃正京都府副知事、佐竹健次近畿農政局次長、林正樹京都府議会副議長、西田昌司参議院議員、田中英之衆議院議員、勝目康衆議院議員から祝辞をいただきました。

その後、山添藤真与謝野町長が議長に選任され議事に入り、提出された議案はすべて原案のとおり承認されました。

また、役員の補充選任では、上村崇京田辺市長、谷口雄一木津川市長、鴨田秋津舞鶴市長の3名が理事に選任され、3月10日付で就任されました。



会場の様子



田中会長挨拶



山添議長(与謝野町長)



土地改良事業功労者表彰

## 【議事】

- 第1号議案 令和4年度事業報告の承認について
- 第2号議案 令和4年度収入支出決算及び財産目録の承認について
- 第3号議案 令和5年度収入支出補正予算について
- 第4号議案 役員の補充選任について
- 第5号議案 令和6年度事業計画について
- 第6号議案 令和6年度収入支出予算について
- 第7号議案 令和6年度賦課金の賦課基準並びに徴収について
- 第8号議案 令和6年度一時借入金について
- 第9号議案 令和6年度預金取扱銀行について
- 第10号議案 令和6年度役員報酬について

## 土地改良事業功労者表彰

- 石田 弥須雄 洛西土地改良区副理事長
- 森田 清孝 今里土地改良区代表監事
- 北尾 高亨 綴喜西部土地改良区総括監事
- 故辰村 秀樹 (前)相楽土地改良区理事長
- 黒田 幹男 亀岡市川東土地改良区理事長
- 小山 智文 綾部市農林商工部農政課担当長
- 小西 晴之 福知山市産業政策部次長

(敬称略 役職は令和6年3月現在)



# 全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会 及び 全国水土里ネット表彰式

## 全土連通常総会

令和6年3月26日(火)、全国都市会館(東京都)において、「全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会」が74会員全員の出席(委任状、書面含む)により開催されました。義経賢二副会長の会長挨拶代読(二階俊博会長は衆議院本会議のため欠席)、香川県土連宮本会長の議長選出などの後、令和6年度の事業計画、一般会計収入支出予算、土地改良施設維持管理適正化事業防災減災機能等強化事業特別会計収入支出予算など10の議案が審議され、すべて原案どおり承認されました。



## 全国水土里ネット表彰式

同日、シェーンバツハ・サボー(東京都)で第65回全国土地改良功労者等表彰、農業農村整備優良地区コンクール表彰が行われました。

二階俊博全国土地改良事業団体連合会会長の式辞に続き、鈴木憲和農林水産副大臣、全国水土里ネット会長会議顧問進藤金日子参議院議員と宮崎雅夫参議院議員から祝辞、その後表彰式が行われました。

府内からは、全土連会長表彰として、団体表彰2土地改良区と個人表彰4名が受賞されました。また、農業農村整備優良地区コンクールの農業振興部門において八木町川東地区が全国水土里ネット会長賞を受賞されました。

栄えある受賞されました土地改良区及び個人の皆様に、お祝い申し上げ、今後のご活躍を祈念申し上げます。

## 土地改良功労者等表彰

〈全土連会長表彰〉

(団体) 京北六ヶ土地改良区(京都市)  
亀岡市川東土地改良区(亀岡市)

(個人) 黒田 幹男(前亀岡市川東土地改良区理事長)  
澤田 晶介(前三俣土地改良区理事長)  
芦田 廣(福知山市豊富用水土地改良区理事長)  
新井 栄一(綾部市農林商工部林政課課長)



京都府の受賞者の皆様

## 農業農村整備優良地区コンクール(農業振興部門)

〈全国水土里ネット会長賞〉 八木町川東地区(農事組合法人木喰の郷もろはた)



進藤参議院議員へ表敬訪問



宮崎参議院議員へ表敬訪問

## 京都府農業農村整備事業推進大会

令和6年6月22日(土)、国立京都国際会館において「京都府農業農村整備事業推進大会」を開催しました。

当日は、市町村、土地改良区等をはじめとする京都府の農業農村整備事業関係者約400人の参加のもと、多数の来賓をお迎えして盛大に開催することができました。

開催にあたり主催者を代表して田中英夫会長から、会員皆様の日々の尽力への謝意と計画的な農業農村整備事業の推進に向けて引き続き全国の関係者と予算確保に取り組むなど、農業農村整備の推進、農業農村の振興・発展のため活動していく旨の挨拶がありました。

次に、公務ご多忙の中ご出席いただいた西脇隆俊京都府知事、代理 佐竹健次近畿農政局次長、石田宗久京都府議会議長、西田昌司参議院議員、田中英之衆議院議員、勝目康衆議院議員、吉井章参議院議員からご祝辞をいただきました。



会場の様子



田中会長の挨拶



西脇京都府知事



佐竹近畿農政局次長



石田京都府議会議長



西田参議院議員



田中衆議院議員



勝目衆議院議員



吉井参議院議員

その後、表彰式を実施し「第21回水・土・里ふるさと写真コンクール」受賞者に表彰状と目録が贈呈されました。また、本会の理事として永年本会の運営に多大のご尽力をいただいた前理事の堀口文昭前八幡市長に感謝状を贈呈いたしました。



写真コンクール表彰式



感謝状の贈呈

引き続き、基調講演として、農林水産省大臣官房 杉中淳総括審議官より「日本の食料事情と日本の農産物生産の展望について」と題して講演がありました。

講演では、農業政策全体を踏まえながら食料安全保障や今後の日本の農産物生産についてご講演いただきました。

その後、全国水土里ネット会長会議顧問 宮崎雅夫参議院議員から「国政の動向について」と題して基調報告をいただきました。

報告では、今日の日本を取り巻く安定的な食料供給に対する不安や価格高騰など、食料安全保障についてや、5月29日に成立した農業農村分野の憲法ともいべき食料・農業・農村基本法の改正ポイントや基本法改正を受けた土地改良法の見直しなど最新の農政情報の報告をいただきました。

式典の最後に、決議が事務局から提案され、拍手をもって採択されました。

また、第2部の交流会では、公務ご多忙の中、ご出席いただいた鈴木一弥京都府副知事からご挨拶をいただき、参加者一同終始なごやかに懇談と交流を図ることが出来ました。

これから連合会では、推進大会において決議された内容の実現に向けて関係機関に強く要望を行っていきます。



杉中総括審議官



全国水土里ネット会長会議顧問  
宮崎参議院議員

#### (決議6項目)

- ・ 農業農村整備事業関係予算を十分に確保すること。
- ・ 農地の整備や農業水利施設の機能の維持強化を推進すること。
- ・ 農業用ため池の防災・減災対策を着実に推進すること。
- ・ 日本型直接支払制度について、必要な予算確保と制度充実を図ること。また、水土里ネットと活動組織の連携強化を支援すること。
- ・ 都市部における農業生産基盤の整備を農業振興地域と同様に推進すること。
- ・ 食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ、農業生産を支える土地改良施設の機能確保やその維持管理を担う土地改良区の運営体制などへの支援を充実すること。

令和6年6月22日

京都府農業農村整備事業推進大会

## 農業農村整備の集い及び決議文に基づく要請活動

令和6年6月10日(月)、東京都千代田区シェーンバッハ・サボー(砂防会館別館)において、「農業農村整備の集い」が、全国の農業農村整備事業関係者と進藤金日子、宮崎雅夫の両参議院議員、京都関係国会議員である本田太郎衆議院議員をはじめ多数の衆参国会議員の参加の下、盛大に開催されました。

大会では、必要な予算確保や改正食料・農業・農村基本法を踏まえた支援制度の充実などの大会決議が満場一致で採択され、連合会から参加の会員6名で衆議院議員会館、参議院議員会館に京都府と縁のある国会議員などを訪ね、決議された要請書により要望活動を行いました。



会場の様子



田中衆議院議員へ要請活動



宮崎参議院議員へ要請活動

# 農政情報

## 農政の憲法「食料・農業・農村基本法」が改正されました

基本理念に「食料安全保障の確保」を新たに位置づけ、国内の農業生産の増大を図ることを基本とし、農業生産基盤の整備及び保全や農村の多面的機能の発揮が盛り込まれた改正「食料・農業・農村基本法」が去る5月29日に成立、6月5日に公布・施行され、併せて、国内の食料危機に備える食料供給困難事態法など、関連3法案が6月14日に成立しました。

今後、農業水利施設の適切な保全管理や土地改良区の運営基盤に大きく関わる土地改良法の改正が予定されています。

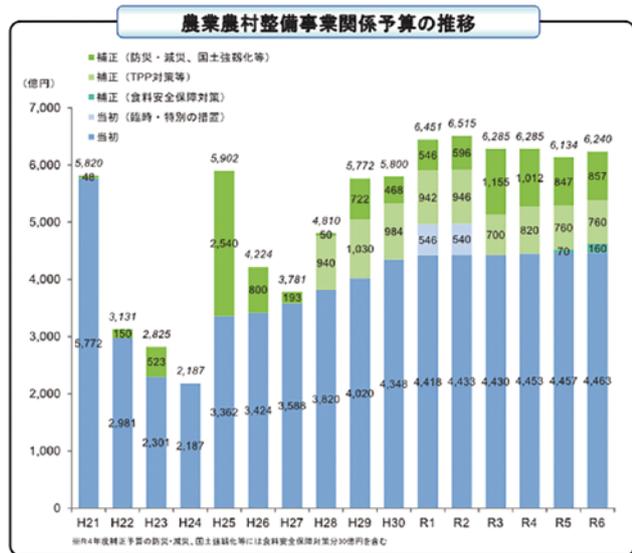
## 令和6年度農業農村整備事業関係予算について

令和6年度の農業農村整備事業関係予算は、令和5年度補正予算と令和6年度当初予算を合わせて、6,240億円が確保されました。

このうち令和6年度当初予算は、前年度の当初予算を上回り、農業農村整備事業3,326億円、農業農村整備関連事業548億円、農山漁村地域整備交付金（農業農村整備分）588億円が計上されました。

|  | 令和5年度<br>当初予算 | 令和6年度<br>当初予算     | 令和5年度<br>補正予算 | 合計    |
|--|---------------|-------------------|---------------|-------|
|  |               | A                 | B             | A+B   |
| 農業農村整備事業(公共)   | 3,323         | 3,326<br>(100.1%) | 1,777         | 5,103 |
| 農業農村整備関連事業(非公共)<br>(農山漁村地域整備交付金、国土強靱化等、食料安全保障対策等)<br>農山漁村振興交付金 | 543           | 548<br>(100.9%)   | -             | 548   |
| 農山漁村地域整備交付金(公共)<br>(農業農村整備分)                                   | 591           | 588<br>(99.6%)    | -             | 588   |
| 計  | 4,457         | 4,463<br>(100.1%) | 1,777         | 6,240 |

注：計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。



## 農業農村整備事業に関する意見交換会等が実施されました

令和6年度の予算編成に向けて、農林水産省に対して、府内の農業農村整備事業に関する地域の課題や意見を伝えるため、意見交換会等が京都府主催により実施され、市町村の部課長、土地改良区理事長をはじめ多くの関係者が出席されました。(写真提供 京都府農村振興課)



令和5年11月1日意見交換会（キャンパスプラザ京都）



令和6年1月24日予算説明会（京都府自治会館）

## 各課の取組

### 総務支援課の取組

#### 1 会員支援事業の実施

本会の独自事業として、土地改良区のパソコン導入や小規模な土地改良施設の整備等を支援しているもので、令和5年度は、前年度から事業計画を策定し実施する通常支援と、予測し得ない事故等による緊急支援を合わせた32地区、事業費38,966千円に対して、支援額14,109千円の事業を実施しました。

会員の皆様には、事業制度をご理解いただき、本事業の有効活用をお願いします。

〈実施事例〉



土地改良施設台帳の電子化



パソコンの導入



農業用水路の生き物学習



井戸ポンプの揚水管更新



揚水ポンプの更新



ため池フォローアップ点検

#### 2 土地改良区の複式簿記会計の有効活用のための支援

令和5年度は、平成31年に制定された新しい土地改良区会計基準、及び同年改正された土地改良法への対応（令和4事業年度の貸借対照表の作成等）について、土地改良区を対象に研修会の開催や助言等を行い複式簿記会計の導入を支援してきました。

令和6年度は、複式簿記会計の定着に向けた活動として、会計に関する一般的な疑問、決算関係書類の作成等についての助言や研修会を開催します。



会計研修会の様子

#### 3 日本型直接支払の推進

日本型直接支払（多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金、環境保全型農業直接支払交付金）の取組を一層推進するため、京都府農地・水・環境保全向上対策協議会の事務局を担い、活動組織の広域化支援、研修会の実施、優良組織の表彰や子ども絵画コンクールなどの活動を行います。（関連P.16）

## 業務課の取組

### 1 調査・測量・設計等の支援

土地改良事業に係る採択申請資料や事業計画書等作成、土地改良事業に必要な調査・測量・設計業務などを受託します。

〈業務課日誌〉



農業集落排水污水处理施設において、硫化水素濃度を測定しました。コンクリート防食劣化なども懸念されるなか、恒久的に健全な污水处理施設維持と農村における生活雑排水処理が安定的に行えるよう、調査業務の一環として実施しました。また各処理工程における水質調査も行い、外部放流時には適正な処理水であることも確認しました。

(令和5年10月23日 某污水处理施設)

### 2 換地の支援

**土地改良換地士が、換地業務、関係法令等に関する各種支援をします。**

ほ場整備事業における計画から換地処分までの換地等業務を受託します。

また、土地改良法関連の各種研修会や、地元換地委員等対象の事業説明等も実施しています。

〈業務課日誌〉



農地の健全維持をはじめとする課題の解消のため、ほ場整備事業の実施を検討している地域の説明会を行いました。基盤整備と営農計画、担い手との連携等の視点で議論し、関係者および関係機関と一緒に、地域保全等に向けた情報共有および意見交換等を行いました。

(令和6年5月9日 某公民館会議室)

### 3 土地改良施設維持管理の支援

土地改良施設を安心して利用いただくためには人間と同様に‘健康診断’が必要です。本会では要望等により現地での施設の診断や管理について助言指導などを行います。

〈業務課日誌〉



揚水機場の施設診断を実施しました。土地改良施設の劣化や動作の状況等の現地確認はもちろん、地元役員の方々から日頃の施設や管理の状況等を聞き取り、施設の診断指導を実施しています。また現地にて直接、皆様の相談やご意見等をお聞きし、施設維持のため事業化の事や安心して運転いただけるよう助言指導に努めていきます。

(令和6年5月10日 施設診断現地)

## 4 土地改良施設維持管理適正化事業防災減災機能等強化事業について

令和4年度に新設された適正化事業の新メニュー「防災減災機能等強化事業」について紹介します。

### 「防災減災機能等強化事業」の概要

- 下限事業費が100万円
- 補助率が従来より10ポイント多い70%補助
- 事業加入年度に工事实施
- ‘防災減災’‘省エネ化’‘省力化等’に関する施設整備が対象
- 国の財政融資資金を利用した事業のため、利息が賦課されます

### 適正化事業(防災減災機能等強化事業)による補修事例



防災重点ため池の洪水吐の整備(防災減災)



排水路整備(防災減災)



排水機場の樋門原動機整備 (防災減災)



樋門電動化(省力化)

## 5 土地改良相談の実施

### 「土地改良相談」「財務管理強化相談」を是非ご利用ください!

‘毎月第3水曜日を定期相談日’として土地改良に関する各種相談を受けつけています。必要に応じて、本会の顧問弁護士への相談も行います。(定期相談日だけでなく相談があれば‘随時’相談に応じますのでお気軽にご相談ください。)

### ～相談内容の事例～

- 土地改良事業に関する苦情、紛争に関すること
- 土地改良事業計画の作成、工事实施に関すること
- 事業主体の組織運営、財務管理に関すること
- 土地改良施設の管理に関すること
- 農業水利に関すること
- 土地改良法に関すること
- 換地処分に関すること
- その他

# ため池サポート課の取組

ため池に関する測量、設計、調査などの業務全般について、会員への支援を実施します。

## 1 調査設計業務等の支援

### (1) 調査・測量・設計業務

ため池の改修事業に必要な採択申請資料及び事業計画書の作成、工事費用の算出も含めた実施設計書の作成を受託します。

### (2) 防災減災対策

近年では防災減災対策に係る要望が増加しており、ため池に係る以下の業務を受託します。

- ため池安心安全マップ作成
- ため池フォローアップ点検



安心安全マップ作成ワークショップ



安心安全マップ例



管理アプリによるため池点検



ため池フォローアップ点検

## 2 京都府農業用ため池管理保全サポート協議会の活動

市町村、京都府と連携し、ため池の適切な管理、保全に資するため、ため池管理者への相談対応、現地調査・指導及び現地研修を実施します。（関連P.17）

## 土地改良区等紹介

### 城西土地改良区

区 域：久世郡久御山町、京都市伏見区淀際目町・生津町、淀川以南木津川以北の八幡市  
地区面積 253.6ha 組合員数：559人  
管理施設：用水路約 1.3km、揚水機場1箇所、補助ポンプ2箇所

#### ◆沿革

明治の初め頃より木津川から取水しており、当時の名称は久世郡御牧村、綴喜郡美豆町（後に淀町となる）、八幡町普通水利組合と言い、昭和29年土地改良法が改正され旧名称のまま土地改良区に組織変更し、昭和31年7月6日京都府指令一耕第二号の一件にて城西土地改良区と名称変更したものです。

当改良区は、久世郡久御山町（旧御牧村）、京都市伏見区淀際目町・生津町及び淀川以南木津川以北の八幡市区域併せて392ha（現在は253.6ha）にて灌漑用水を木津川より自然取水していましたが、昭和34年頃より木津川の河床が低下し、従来の導水路では取水が困難となったため、上流へ向けて取水路の分岐延水を行いました。その後、更に木津川の河床低下が進み昭和36年には自然取水が困難となったことからバーチカルポンプによる機械揚水に変更し、昭和46年に用水障害対策事業として水中軸流ポンプφ400mmでそれぞれ22kWが2基、30kWが1基に取り換えるなど施設の改善を行いました。その後は改修工事等を行いながら現在に至るものです。施設の老朽化が進んでいますが、適切な維持管理・改修を行うことで良好な農地環境を守って行けるよう努力してまいります。



城西揚水機場取水口付近

### 佐山土地改良区

区 域：久御山町（佐山、田井、下津屋、島田の該当区域）  
地区面積 63.4ha 組合員数：229人  
管理施設：用水路約 10.3km、揚水機場2箇所、補助ポンプ3箇所

#### ◆沿革

佐山土地改良区は、佐山、佐古、林地区は佐山樋門より、田井、下津屋地区は下津屋樋門より、それぞれ明治以前から堀上水路により自然取水し、自然用水として木津川より慣行水利権により用水利用していました。その後佐山・下津屋両樋門に関わる自治会が協議の上、昭和40年に、佐山揚水機場と下津屋揚水機場の施設整備を図る組織として、佐山土地改良区を設立したものです。

木津川の河床低下により、佐山揚水機場では昭和40年にバーチカルポンプを2基設置し揚水していたが、さらなる河床低下が進み取水が困難となり、併せて近代化を図るため昭和45年に水中サンドポンプφ250mm 2基に更新、更に令和3・4年度に水中ノンクログポンプφ250mm 2基に更新して、灌漑面積35.2haに用水を供給しています。

一方、下津屋揚水機場でも昭和40年にバーチカルポンプ1基を設置したが、河床低下の進行により昭和45年に水中サンドポンプφ400mmに、平成8年度に水中軸流ポンプφ400mmに更新し、灌漑面積28.2haに用水の供給を行っています。その後、両揚水機場とも改修等を行い現在に至るものです。

施設の老朽化が進んでいますが、適切な維持管理・改修を行うことで良好な農地環境を守って行けるよう努力してまいります。



下津屋揚水機場下流農地



佐山揚水機場下流農地

## 令和6年度第1回支部事務担当者会議

令和6年4月10日（水）、京都府自治会館ホールにおいて、令和6年度第1回支部事務担当者会議を開催しました。

伊藤常務理事による開会挨拶に続いて、本年度の本会事務局体制や賦課金に関する事務手続き、会員支援事業、水土里相談等の令和6年度に取り組む事業、関連行事について説明を行いました。

本年度も支部の担当者のご協力をいただき事業及び行事を実施しますので、会員の皆様のご理解ご協力をお願いします。



## 地域別会議

令和6年4月24日から30日の間に、市町村や土地改良区の役職員及び府職員延べ124名の出席のもと、府内5ブロック（京都乙訓、山城、南丹、中丹、丹後）において地域別会議を開催しました。

会議では、本年度の本会の組織や事務分担などの事務局体制、各課の取組、業務内容について説明を行いました。



京都・乙訓ブロック



山城ブロック



南丹ブロック



中丹ブロック



丹後ブロック

# 京都府農地・水・環境保全向上対策協議会の取組

## 1 取組の目的

農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源及び農村環境の保全活動並びに農業用排水路等の施設の長寿命化のための活動の推進、中山間地域等における地域の営農体制の強化による農業生産活動の継続、生物多様性保全などに効果の高い環境にやさしい農業生産技術の普及拡大等に資することを目的として活動しています。



協議会ホームページの  
QRコード

## 2 協議会の構成会員 (29会員)

京都府、府内25市町村、京都府農業協同組合中央会、京都府農業会議、京都府土地改良事業団体連合会

## 3 主な取組

(1) 活動組織の広域化の推進、活動内容の充実のための取組

府内に地域推進員を8人配置し、市町村や活動組織に対して、活動組織の広域化支援活動の継続実施や活動内容の充実のための支援を実施します。

### 丹後ブロック



本田推進員



増馬推進員

### 中丹ブロック



蘆田推進員



井上推進員



後推進員



森田推進員

### 南丹ブロック



塩貝推進員



原田推進員

(2) 事業の普及、推進のための取組

優良組織の表彰や子ども絵画コンクールを実施するとともに、府民へのPRとして展示会等を開催しています。



優良組織の表彰式



子ども絵画コンクールの表彰式



農林水産フェスティバルでの展示

# 京都府農業用ため池管理保全サポート協議会の取組

## 1 取組の目的

農業用ため池の決壊による水害その他の災害を未然に防止するため、農業用ため池の適正な管理、保全が図れるよう、ため池管理者が行う日常の管理保全等の活動を支援します。



協議会ホームページの  
QRコード

## 2 協議会の構成会員 (25会員)

京都府、府内23市町村、京都府土地改良事業団体連合会

## 3 主な取組

ため池の管理保全に関する活動として、ため池管理者への相談対応、ため池の現地調査による支援、指導を積極的に行います。また、管理保全及び避難対策の強化に係る研修を行います。

本年度、ため池点検においては「ため池管理アプリ」が導入されるため、協議会においても積極的に活用を進めることとしており、管理者等の要請に基づいてアプリ活用研修を実施します。



相談対応、現地調査・指導



ため池管理アプリ (スマートフォン画面)



ため池管理アプリによる調査

## 京都水土里ネット女性の会の取組 ～10年後の水土里ネットを考える近畿女性交流会～

近畿女性交流会が、令和6年2月20日(火)、京都ガーデンパレスにおいて近畿農政局主催により、近畿2府4県土地改良区女性職員ら53名の参加のもと開催されました。京都府からは京都水土里ネット女性の会の森本明代会長、植野久子副会長、山本佐江子副会長が出席しました。

交流会では、全国水土里ネット女性の会西彩副会長より基調講演が行われ、倭文長田土地改良区(兵庫県)の上田和代理事、大和平野土地改良区(奈良県)の森村徳子主事及び南主事より女性活躍に係る先進的な取組事例の紹介が行われました。

その後、「10年後の水土里ネットを見据えた女性が活躍できる環境作りと女性同士の絆・つながり」をテーマにグループワークが行われました。



グループワークの様子

## 全国水土里ネット会長会議顧問 宮崎雅夫参議院議員が京丹後市を訪問

### 丹後の農業農村の現状とこれからの意見交換

令和6年5月25日(土)、京丹後市大宮町の奥大野公民館で全国水土里ネット会長会議顧問の宮崎雅夫参議院議員と地域で農業や農村の振興にご活躍されている方々との意見交換会が行われました。

大宮町区長協議会の川口会長からは、多面的機能支払交付金の広域組織も組み込んだ「農業を基軸とした広域的持続可能な地域自治の取り組み」をご紹介いただき、(株)自然耕房あおきの青木代表からは、「自然環境を活かして出来る産業」として農業の意義をお話いただきました。他の皆様からは、こうした取組を更に進めるためにも、まずもって土地改良施設や農地などの基盤が重要であり、その保管理には持続可能な農業経営に繋がる仕組みや支援が必要など様々な視点で意見が述べられました。

宮崎雅夫顧問からも、持続可能な農業農村の運営には人・組織が重要であり、多面的機能支払交付金がまさに人・組織づくりに繋がっていることや、一日に茶碗2杯食べても50円ほど、もう少し米の価格が上がっても消費者理解は得られるのではないかなど、幅広い意見交換の機会となりました。



ご参加いただいた皆様

●京丹後市大宮町区長協議会 ○会長・奥大野区長 川口勝彦 ○河辺区長 西村忍 ○口大野区長 西村誠志郎  
○周枳区長 中西真一郎 ●(株)自然耕房あおき 代表 青木美恵 ●丹後土地改良区 理事 東田真希

### 「第34回丹後国営大クリーン作戦」に参加

同日午後からは、京丹後市久美浜町の国営開発農地 浦明団地で行われた清掃活動に宮崎雅夫顧問もボランティアとして参加いただきました。丹後土地改良区など地元の皆様の他にも、近畿農政局OB、測量設計コンサル、建設会社の総勢30人を超える皆様が草刈りや水路の泥上げに汗を流して活動いただきました。



参加された皆様、お疲れ様でした!

## 第21回水・土・里ふるさと写真コンクール入賞作品

「次世代に引き継いでいきたい身近なふるさとを感じる写真」を基本テーマに行われた第21回水・土・里ふるさと写真コンクール（主催：京都府土地改良事業団体連合会）に、156点の応募があり、令和6年4月15日（月）の審査委員会において、金賞1点、銀賞2点、銅賞3点、佳作4点、特別賞1点が決定され、6月22日（土）開催の令和6年度京都府農業農村整備事業推進大会において表彰が行われました。

本年度も引き続き第22回水・土・里ふるさと写真コンクールの実施・募集を行っておりますので、積極的なご応募をお願いします。



「雪散歩」 鶴田 紀子  
撮影場所 南丹市美山町



「耕す」 坪倉 義英  
撮影場所 京丹後市丹後町



「代掻き作業」 三宅 憲二  
撮影場所 京丹後市久美浜町



「雲海の郷」 永田 一良  
撮影場所 福知山市夜久野町



「和む清流」 新谷 雅敏  
撮影場所 京都市北区



「額田祭り」 白木 勇治  
撮影場所 福知山市夜久野町

### 審査委員長 講評

今回は昨年と比べて、作品数が減ったものの応募人数は増えています。点数が少なくても、意図が明確でキラリと光る写真がいくつもありました。ご自身で作品を厳選することは、テーマを決めるセンスを磨くことにもつながります。

金賞には坪倉義英さんの「耕す」が輝きました。大小さまざまな形の水田が連なる棚田の作業は、見た目の風情とは裏腹に、大型農機が入らず重労働でしょう。鍬を振るい、土を起こす昔ながらの様子を見ると、作物づくりへの感謝の念と田園地域の美しさを感じます。

銀賞の1つ目は、三宅憲二さんの「代掻き作業」です。田んぼに水が張られると、カエルや虫たちが動き始めます。ハローを装着したトラクターが行き交うたびに、土から出てきた獲物

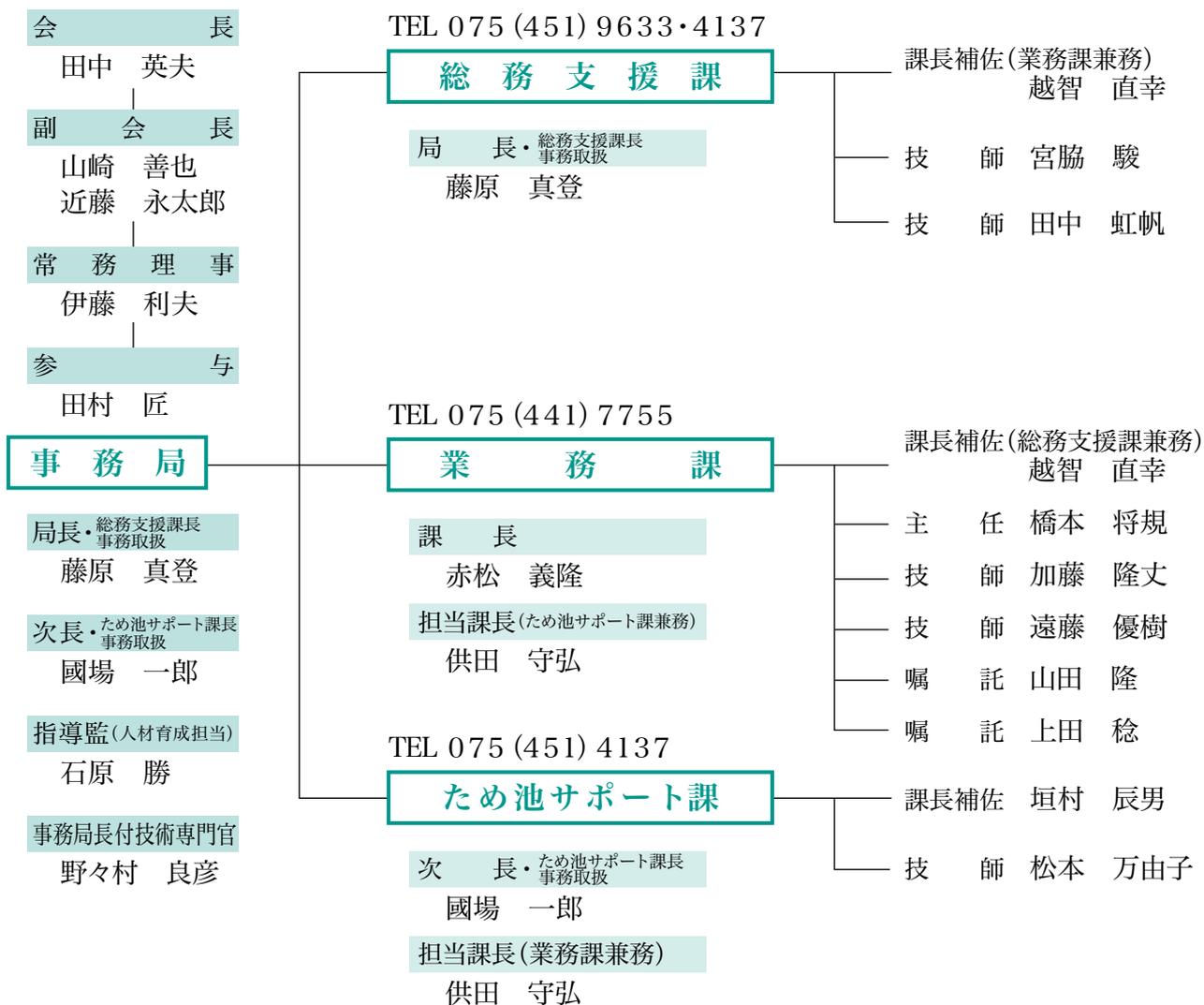
を狙ってサギなどの鳥たちが待ち構えます。のどかな日常の農作業に、生き物たちの「命の営み」が同居した1枚となっています。

2つ目の銀賞は、鶴田紀子さんの「雪散歩」を選びました。すっぽりと雪に覆われた茅葺き集落を散策中でしょうか。腰のあたりまで雪に埋まりそうな幼児を先頭に、大人たちが一列に連なっています。白銀に伸びる長い影もアクセントとなり、一行がどのような関係なのか想像をかき立てる作品です。

よい写真を撮るには、被写体をじっくりと観察する洞察力と、一瞬のチャンスを逃さない瞬発力と、どちらも必要です。身の回りの自然や暮らしで見つけた被写体に、「虫の目、鳥の目」になってレンズを向け、楽しい作品が多く誕生することを期待しております。（審査委員会委員長 京都新聞社写真部長 坂本 佳文）

# 令和6年度 京都府土地改良事業団体連合会 組織機構図

TEL 075(451)9633 URL : <https://www.midorinet-kyoto.jp>  
 FAX 075(414)2777



## 担 当 者 一 覧 表

|     | 会員支援等                   | 正 副 |    |   | 補助事業等                     | 正 副 |    | 受託業務   |
|-----|-------------------------|-----|----|---|---------------------------|-----|----|--|
|     |                         | 正   | 副  |   |                           | 正   | 副  |  |
| (1) | 会員支援事業                  | 野々村 | 宮脇 | ① | 土地改良区体制強化事業<br>(受益農地管理強化) | 越智  | 上田 | 調査・設計<br>換地その他<br>赤松<br>供田<br>越智<br>橋本<br>加藤<br>遠藤<br>山田<br>上田<br>垣村<br>松本 |
| (2) | 土地改良運営強化推進事業<br>(水土里相談) | 石原  | 國場 | ② | 土地改良区体制強化事業<br>(施設診断・相談)  | 加藤  | 供田 |  |
| (3) | 京都水土里情報                 | 野々村 | 越智 | ③ | 換地処分等促進対策事業               | 赤松  | 遠藤 |  |
| (4) | 工事費積算システム               | 橋本  | 加藤 | ④ | 土地改良施設維持管理<br>適正化事業       | 加藤  | 供田 |  |
| (5) | 複式簿記導入支援事業              | 越智  | 宮脇 |   |                           |     |    |  |
| (6) | 農地・水・環境保全協議会            | 田中  | 宮脇 |   |                           |     |    |  |
| (7) | ため池管理保全サポート協議会          | 松本  | 垣村 |   |                           |     |    |  |
| (8) | 京都水土里ネット女性の会            | 松本  | 田中 |   |                           |     |    |  |

## 令和6年能登半島地震 災害対策応援派遣について

令和6年1月1日に発生した能登半島地震での石川県内の農業集落排水施設の被災状況について「農業集落排水施設災害対策応援に関する協定」（一般社団法人地域環境資源センター災害対策本部を設置）にもとづき、本会から管路被災状況調査（一次調査）として1月25日から4日間（能登町へ1名）、2月4日から7日間（七尾市、かほく市へ1名）、管路被災状況調査（二次調査）として3月3日から7日間（七尾市へ1名）職員を派遣しました。今後、更に復旧、復興が進むことを願います。



（一次調査） 路面の大きなクラック



（一次調査） 人孔周辺地盤の沈下



（二次調査） バキューム車による吸い上げ状況



（二次調査） 人孔内土砂堆積

### 被災地支援のお礼

能登半島地震に係る被災地支援のため、水土里ネット義援金の募集を土地改良区の皆様にお願いましたところ、京都府内からは110万円もの義援金をお寄せいただきました。全国では6400万円を超える金額が集まったとのこと。皆様には温かい御支援と御協力を賜り、ありがとうございました。

## 叙勲受章者の紹介

土地改良関係者が叙勲を受章されました。



令和5年12月1日付け  
瑞宝双光章(地方自治功労)  
藤原 巖 氏  
(元)京都府丹後土地改良事務所長

## 第46回 全国土地改良大会 千葉大会について



大会テーマ

ふさの国から飛び立て水土里の恵み  
力強く未来に繋ごう水土里の礎

開催日

式典:10月22日(火) 事業視察:10月23日(水)

開催場所

幕張メッセ(千葉県千葉市)

## 令和6年度 新規採用職員を紹介



遠藤 優樹

令和6年4月1日付で京都府土地改良事業団体連合会業務課の技師として採用されました。遠藤と申します。大学では、主に農業農村振興について学び、その中で京都府内の農業農村振興の取組をしている皆様から、多くのことを学ばせていただき大変お世話になりました。

大学で学んだ知識と皆様から学んだ知識を活かし、また、恩返しの意味を込めて、京都府の農業農村振興に貢献したいと思い本会を志望しました。

まだまだ若輩者ではありますが、一日でも早く業務に慣れ、経験を積むことで、皆様のお役に立てるよう精進して参りますので、皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

## 今後の行事予定

| 令和6年度 水土里相談 巡回相談 日程表 |           |    |                          |
|----------------------|-----------|----|--------------------------|
| 支部名                  | 開催日       |    | 会場                       |
| 亀岡                   | 7月26日 (金) |    | 亀岡市庁舎 別館3階会議室            |
| 京都                   | 7月31日 (水) |    | 京都市産業観光局 地下1階会議室         |
| 乙訓                   | 8月6日 (火)  |    | 長岡京市新庁舎 3階会議室301         |
| 綾部                   | 8月1日 (木)  | 午前 | 綾部市役所まちづくりセンター 2階「第2会議室」 |
| 福知山                  |           | 午後 | 福知山市役所 6階 601会議室         |
| 丹後                   | 8月2日 (金)  | 午前 | 京丹後市役所 (大宮庁舎4階第2・3会議室)   |
| 与謝                   |           | 午後 | 宮津市役所 別館3階第5会議室          |
| 南丹                   | 8月21日 (水) | 午前 | 南丹市役所 (本庁) 3階 301号会議室    |
| 京丹波                  |           | 午後 | 京丹波町 (本庁) 1階 小会議室        |
| 宇治                   | 8月23日 (金) | 午前 | 巨椋池土地改良区 2階会議室           |
| 綴喜                   |           | 午後 | 京田辺市役所 3階305会議室          |
| 相楽                   | 8月26日 (月) |    | 木津川市役所 4階4-4会議室          |
| 舞鶴                   | 8月30日 (金) |    | 舞鶴市役所 本館2階202室会議室        |

## 研修予定

| 名称                        | 日時                          | 主な内容                                 | 場所         |
|---------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|------------|
| 換地事務新規担当者研修会              | 令和6年 8月29日(木)<br>30日(金)(予定) | 新規に換地事務を担当する市町村、改良区等の技術者対象の研修        | 亀岡市 (予定)   |
| 農業水利施設<br>省エネルギー化技術実践向上研修 | 令和6年 8月27日(火)<br>9月 2日(月)   | ・省エネに関する情報提供<br>・土地改良施設における省エネ技術の紹介  | 京都市<br>綾部市 |
| 統合整備推進研修(会計研修)            | 令和6年 9月～10月(予定)             | ・土地改良区の役割について<br>・複式簿記の導入について        | 未定         |
| 技術実践向上研修                  | 令和6年 10月～11月(予定)            | ・ポンプ施設の維持管理について<br>・水利施設の点検・診断技術について | 未定         |
| 換地計画実務研修会                 | 令和6年 11月～12月(予定)            | 換地事務に従事している換地技術者対象の研修                | 未定         |
| 土地改良区役職員等研修会              | 令和6年 11月～12月(予定)            | 未定                                   | 未定         |

## 非補助農業基盤整備資金

非補助農業基盤整備資金は、土地改良区等が国からの補助を受けずに、農業生産基盤の保全管理・整備の推進を図るため、かんがい排水やほ場整備、施設の補修・更新などの事業に取り組む際に、日本政策金融公庫等が農家負担の軽減を目的に、土地改良区等に対し長期・低利で融資する資金です。

なお、農業集落排水など農村生活環境の整備や国の補助対象ではない府又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

### ■対象となる事業種別

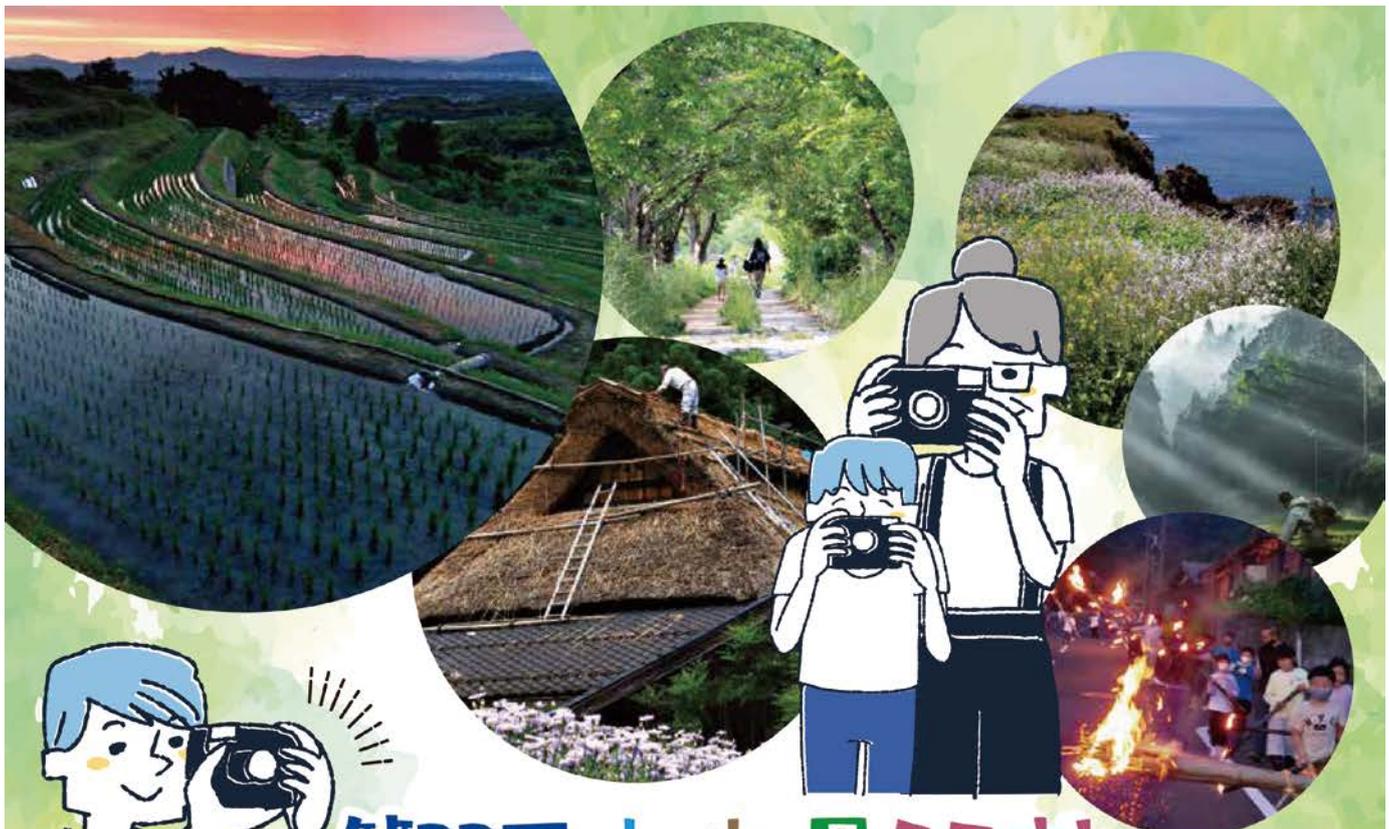
かんがい排水、畑地かんがい、ほ場整備、暗渠排水、土、農道、索道(軌道等運搬施設を含む。)、畦畔整備、農地造成、防災、農地保全、維持管理、農業集落排水(宅地内配、トイレ、浴室、洗面所の改修等)、土地改良区事務所、事務機器、車両、調査費など。

### ■融資条件

ご利用いただける方：土地改良区、土地改良区連合等  
償還期限：最長25年(据置期間10年以上)  
融資限度額：地元負担金(最低限度額50万円)  
金利：1.40%(令和6年7月1日現在)

### 融資のご相談・お問い合わせ

農協、信連、各市町村役場、府広域振興局、  
京都府土地改良事業団体連合会、  
日本政策金融公庫京都支店  
農林水産事業融資課 (075-211-2147)



第22回 水・土・里ふるさと

# 写真コンクール

どなたでも応募OK!  
スマホの写真でもOK!

## 作品 募集

応募期間  
令和7年  
3/21 金まで



←これまでの  
受賞作を  
Check!

「水・土・里」を基本テーマとした、地域の自然環境や景観、農業や農業用施設との関わり、人とのつながりを映した写真を募集します。



～未来に伝えたい京都の農業農村～  
京都府土地改良事業団体連合会

お問い合わせ

〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104番地の2  
京都府庁西別館 京都府土地改良事業団体連合会  
TEL (075) 451-4137 E-mail info@midorinet-kyoto.jp URL <http://www.midorinet-kyoto.jp>